

新型コロナウイルス感染症軽症者療養宿泊施設への看護職派遣

7月中旬の第2波の発生時、愛知県から軽症者療養宿泊施設（あいち健康プラザ）への看護職の要請を再度受けました。

愛知県看護協会は急いで潜在看護職の方々を短期雇用し、施設再開時の7月28日（火）から派遣しています。

1週間単位で6～8名の看護職でグループを編成し、日勤と夜勤の2交代制で勤務。

療養している皆様の健康チェック、日常生活支援をしています。

8月31日には会長が、施設の視察をしました。ミーティングに参加、マスク、フェイスシールド、防護服等を装着し居室等の状況を確認しました。

9月27日現在、9グループ延べ300名の看護職の方々が従事しました。



夜勤帯の看護職
からの申し送り中